



平成29年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ナ・デックス

コード番号 7435 URL <http://www.nadex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高田 寿之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 進藤 大資

TEL 052-323-2211

四半期報告書提出予定日 平成28年9月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第1四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年4月期第1四半期 | 6,901 | 5.8 | 137 | △49.1 | 14 | △96.1 | △13 | — |
| 28年4月期第1四半期 | 6,523 | △1.1 | 271 | △16.9 | 376 | 7.5 | 256 | 11.8 |

(注) 包括利益 29年4月期第1四半期 △326百万円 (—%) 28年4月期第1四半期 332百万円 (46.4%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年4月期第1四半期 | △1.42 | — |
| 28年4月期第1四半期 | 27.50 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年4月期第1四半期 | 23,434 | 11,688 | 49.8 |
| 28年4月期 | 23,216 | 12,089 | 52.0 |

(参考) 自己資本 29年4月期第1四半期 11,672百万円 28年4月期 12,073百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年4月期 | — | 8.00 | — | 8.00 | 16.00 |
| 29年4月期 | — | — | — | — | — |
| 29年4月期(予想) | — | 8.00 | — | 9.00 | 17.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年4月期

第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 3円00銭

期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 3円00銭

29年4月期(予想)

第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 3円00銭

期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭、特別配当 4円00銭

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 14,800 | 7.8 | 440 | △13.1 | 380 | △38.8 | 210 | △42.1 | 22.54 |
| 通期 | 31,300 | 3.4 | 1,210 | 1.1 | 1,300 | 10.3 | 780 | 8.4 | 83.72 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 29年4月期1Q | 9,605,800 株 | 28年4月期 | 9,605,800 株 |
| 29年4月期1Q | 289,088 株 | 28年4月期 | 289,088 株 |
| 29年4月期1Q | 9,316,712 株 | 28年4月期1Q | 9,317,371 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| (2) 追加情報 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調で推移いたしましたが、円高の進行や企業業績、個人消費などに足踏み状態が見られました。世界経済につきましては、堅調な米国経済を中心に、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしましたが、英国のEU離脱問題や地政学的リスクなどにより、先行きの不透明感が高まっております。

当社グループの主要得意先である自動車関連企業につきましては、北米を中心に海外販売が増加しており総じて堅調に推移しておりますが、円高の進行による企業業績への影響などが懸念されます。

このような経済環境のもとで当社グループは、平成30年4月期を最終年度として策定いたしました中期経営計画に基づき、接合事業に関するメーカー・エンジニアリング機能の強化、日本品質の生産設備をグローバルで提供できる体制構築など、市場のニーズ・シーズに先行ないし同期する形で事業領域の拡大とマーケットの拡大に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は69億1百万円と前年同四半期に比べ3億7千8百万円(5.8%)の増収となりましたが、営業利益は1億3千7百万円と前年同四半期に比べ1億3千3百万円(△49.1%)、経常利益は為替差損1億4千8百万円の計上などにより、1千4百万円と前年同四半期に比べ3億6千1百万円(△96.1%)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1千3百万円(前年同四半期は2億5千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)のそれぞれ減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本につきましては、自動車関連企業向け設備の販売が増加したことなどにより、売上高は59億4千2百万円と前年同四半期に比べ12億1千1百万円(25.6%)の増収となり、営業利益は6千5百万円(前年同四半期は4千万円の営業損失)となりました。

(米国)

米国につきましては、自動車関連企業向け自社製品の販売が減少したことなどにより、売上高は6億7千6百万円と前年同四半期に比べ5億9千9百万円(△47.0%)の減収となり、営業利益は5千4百万円と前年同四半期に比べ2億1千万円(△79.4%)の減益となりました。

(中国)

中国につきましては、自動車関連企業向け自社製品の販売が増加いたしましたが、前年同四半期末と比べて為替レートが円高となり円換算額が減少したことなどにより、売上高は3億8千1百万円と前年同四半期に比べ2千1百万円(△5.3%)の減収となりましたが、営業利益は9百万円(前年同四半期は1千万円の営業損失)となりました。

(タイ)

タイにつきましては、景気の持ち直しの動きが見られるものの回復には今しばらく時間を要する見込みであり、厳しい価格競争に加え、前年同四半期末と比べて為替レートが円高となり円換算額が減少したことなどにより、売上高は1億7千9百万円と前年同四半期に比べ3千万円(△14.7%)の減収となり、営業利益は3百万円と前年同四半期に比べ7百万円(△70.8%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、234億3千4百万円と前連結会計年度末に比べ2億1千7百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金の減少3億2千6百万円、受取手形及び売掛金の減少5億7千1百万円および無形固定資産のその他の減少1億1千6百万円などがあつたものの、流動資産の商品及び製品の増加2億9千8百万円、仕掛品の増加1億円およびその他の増加8億7千9百万円などがあつたためであります。

負債は、117億4千5百万円と前連結会計年度末に比べ6億1千9百万円増加いたしました。その主な要因は、流動負債のその他の減少2億6千4百万円などがあつたものの、流動負債の支払手形及び買掛金の増加1億1千6百万円、電子記録債務の増加7億2千1百万円および賞与引当金の増加1億1千万円などがあつたためであります。

純資産は、116億8千8百万円と前連結会計年度末に比べ4億1百万円減少いたしました。その主な要因は、その他の包括利益累計額の為替換算調整勘定の減少3億1千万円などがあつたためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月10日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年4月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年7月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,316,071 | 3,989,596 |
| 受取手形及び売掛金 | 8,400,095 | 7,828,562 |
| 商品及び製品 | 1,353,639 | 1,652,554 |
| 仕掛品 | 519,106 | 619,925 |
| 原材料 | 549,943 | 586,743 |
| その他 | 2,712,571 | 3,592,280 |
| 貸倒引当金 | △30,052 | △29,389 |
| 流動資産合計 | 17,821,375 | 18,240,274 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 2,686,750 | 2,620,637 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 493,942 | 427,807 |
| その他 | 1,000,801 | 884,751 |
| 無形固定資産合計 | 1,494,743 | 1,312,558 |
| 投資その他の資産 | 1,213,423 | 1,260,668 |
| 固定資産合計 | 5,394,918 | 5,193,865 |
| 資産合計 | 23,216,294 | 23,434,139 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年4月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,569,610 | 4,685,907 |
| 電子記録債務 | 3,269,972 | 3,991,363 |
| 短期借入金 | 641,678 | 710,484 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 90,156 | 90,156 |
| 未払法人税等 | 84,345 | 65,579 |
| 賞与引当金 | — | 110,920 |
| 役員賞与引当金 | 29,600 | 6,700 |
| その他 | 1,472,074 | 1,207,653 |
| 流動負債合計 | 10,157,437 | 10,868,763 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 124,427 | 101,888 |
| 役員退職慰労引当金 | 56,775 | 62,325 |
| 退職給付に係る負債 | 34,199 | 48,013 |
| 資産除去債務 | 5,735 | 5,738 |
| その他 | 748,007 | 659,175 |
| 固定負債合計 | 969,143 | 877,140 |
| 負債合計 | 11,126,580 | 11,745,904 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,028,078 | 1,028,078 |
| 資本剰余金 | 751,301 | 751,301 |
| 利益剰余金 | 10,077,224 | 9,989,505 |
| 自己株式 | △159,920 | △159,920 |
| 株主資本合計 | 11,696,683 | 11,608,964 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 129,002 | 122,743 |
| 為替換算調整勘定 | 286,124 | △24,619 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △38,201 | △34,483 |
| その他の包括利益累計額合計 | 376,925 | 63,639 |
| 非支配株主持分 | 16,104 | 15,630 |
| 純資産合計 | 12,089,713 | 11,688,235 |
| 負債純資産合計 | 23,216,294 | 23,434,139 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 6,523,329 | 6,901,970 |
| 売上原価 | 5,154,916 | 5,705,315 |
| 売上総利益 | 1,368,412 | 1,196,654 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,097,081 | 1,058,661 |
| 営業利益 | 271,331 | 137,993 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 934 | 481 |
| 受取配当金 | 5,220 | 4,638 |
| 持分法による投資利益 | 11,984 | 17,983 |
| 為替差益 | 70,826 | — |
| その他 | 20,488 | 7,494 |
| 営業外収益合計 | 109,454 | 30,598 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,700 | 3,499 |
| 為替差損 | — | 148,281 |
| その他 | 727 | 2,281 |
| 営業外費用合計 | 4,428 | 154,062 |
| 経常利益 | 376,357 | 14,529 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 74 | 229 |
| 特別利益合計 | 74 | 229 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 588 | — |
| 特別損失合計 | 588 | — |
| 税金等調整前四半期純利益 | 375,843 | 14,759 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 111,888 | 54,988 |
| 法人税等調整額 | 5,883 | △27,470 |
| 法人税等合計 | 117,771 | 27,518 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 258,072 | △12,759 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,799 | 425 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 256,272 | △13,184 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年7月31日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 258,072 | △12,759 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,545 | △1,392 |
| 為替換算調整勘定 | 65,251 | △301,547 |
| 退職給付に係る調整額 | 6,947 | 3,717 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 7,896 | △14,962 |
| その他の包括利益合計 | 74,549 | △314,184 |
| 四半期包括利益 | 332,621 | △326,944 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 330,753 | △326,470 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,867 | △473 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年5月1日 至 平成27年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| | 日本 | 米国 | 中国 | タイ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,650,910 | 1,262,987 | 400,083 | 195,495 | 6,509,476 | 13,853 | 6,523,329 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 80,210 | 13,286 | 3,068 | 14,972 | 111,538 | 2,524 | 114,063 |
| 計 | 4,731,120 | 1,276,274 | 403,151 | 210,467 | 6,621,015 | 16,377 | 6,637,393 |
| セグメント利益又は損失(△) | △40,259 | 265,647 | △10,857 | 11,007 | 225,537 | 2,750 | 228,288 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 225,537 |
| 「その他」の区分の利益 | 2,750 |
| セグメント間取引消去 | 43,043 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 271,331 |

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年5月1日至平成28年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------|---------|---------|---------|-----------|------------|-----------|
| | 日本 | 米国 | 中国 | タイ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,756,902 | 664,196 | 300,826 | 179,212 | 6,901,137 | 832 | 6,901,970 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 185,437 | 12,112 | 80,834 | 421 | 278,805 | 2,619 | 281,424 |
| 計 | 5,942,339 | 676,308 | 381,661 | 179,633 | 7,179,943 | 3,451 | 7,183,395 |
| セグメント利益又は損失(△) | 65,617 | 54,807 | 9,594 | 3,217 | 133,237 | △2,332 | 130,904 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 133,237 |
| 「その他」の区分の損失 | △2,332 |
| セグメント間取引消去 | 7,088 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 137,993 |